令和7年度 服織こども園 グランドデザイン

静岡市が目指す子どもの姿
たくましく しなやかな
子どもたち

園目標 **笑顔あふれる元気な子**

静岡市立こども園において
目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・自分らしく表現する子
- ・明るくのびのび生活する子
- ・楽しんで関わる子

願うこどもの姿

遊ぶこと大好き
～夢中になって～

友だち大好き
～やさしいばいばい～

身体を動かすこと
大好き～健やかな成長

地域の実態

- ・住宅地だが隣は公園、川も近く自然が多い
- ・地域の協力者がいる（農業体験、避難所）
- ・小規模園との交流は増え、自園の園庭で遊ぶ姿がある

子どもの実態

- ・自分で好きな遊びを見つけて遊んでいるが、「もっとこうしたい」等、遊びの広がりを求める子が少ない
- ・自分の思いを言葉で表す子が増えた。しかし友だちの思いを受け入れられず、感情のコントロールが難しい子もいる
- ・小さな子にやさしい子が多い

保護者の実態

- ・核家族が多いが近隣に祖父母宅がある
- ・常勤者が多く、長時間の利用が多い
- ・母だけでなく、父や祖父母の送迎も多い

重点目標

やってみたい やってみよう ～夢中になって遊ぶ～

研修テーマ

「おもしろそう」「たのしそう」と思える環境作り

学年目標

0歳児
保育者との愛着関係の中で安心して過ごす

1歳児
保育者に見守られながら探索活動を楽しみ身近な人や物、自然に親しむ

2歳児
自分の思いを出しながら、安心して好きな遊びを楽しむ

3歳児
思ったことや感じたことを伝えながら、保育者や友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ

4歳児
自分の思いを出したり友だちの思いに気づいたりしながら、遊ぶ楽しさを味わう

5歳児
友だちの良さを認め合いながら協力して遊びを進める

今年度の取り組み

遊びの充実の工夫

- ・試したり工夫したりできる環境
- ・好きなものが見つかる環境
- ・興味、関心、探求心を受け止める
- ・素材や道具の充実
- ・遊ぶ時間の保証

人と関わる工夫

- ・友だちや自分の良さを感じられる場を作り、遊びや友達をつなげる
- ・異年齢の交流で憧れや思いやりをもつ
- ・ありがとうを伝えよう
- ・様々な人たちとの交流（地域、小規模園、学生 囲基教室、お話の会等）

心身ともに充実の工夫

- ・年齢や発達に合わせた運動遊びや散歩
- ・成功体験の積み重ね
- ・栽培、クッキングなどを通して食に関心を持つ
- ・自然とたくさんかかわろう

安全

- ・安全点検
- ・様々な想定訓練
- ・石福建設への避難
- ・アレルギー児への対応

職員

笑顔で皆を支えよう

- ・子どもの遊びや内面を読み取り子ども理解につなげる
- ・職員で語り合い子どもや保育の情報共有を行う（連携）
- ・園内外の研修による質の向上
- ・ESDを理解し、保育に活用する

保健

- ・自分の体に関心を持つ
- ・ハンカチの大切さ
- ・感染症予防
- ・基本的生活習慣の自立

近隣園・小中学校

- ・中学生との交流
- ・小学校に行ってみよう
- ・小学校と公開保育・授業での交流
- ・近隣の小規模園との交流
- ・服織中央こども園との交流

地域

- ・畑の先生と農業体験
- ・おしゃべりサロンや一時預かりで地域の子育て基地に
- ・園庭開放

家庭

- ・子どもの具体的な姿を伝え、一緒に子どもの育ちを支える
- ・園のことをもっと知ってもらう

特別支援

- ・インクルーシブ教育保育の充実
- ・一人一人の発達にあった支援
- ・少人数保育（トーマスの会）
- ・保護者面談
- ・サポートプランの活用

芝生園庭の良さを十分に発揮

・園庭の自然を活用
草花いっぱいの園庭